

# 令和7年度再生可能エネルギーの利活用に向けた理解促進事業 業務委託仕様書

## 1 業務概要

2050年の温室効果ガスの排出実質ゼロを目指す「日置市2050脱炭素ビジョン」に基づき、市民や企業に対して再生可能エネルギーや省エネの基礎知識や導入事例、市内における再エネ設備等を紹介しながら、再生可能エネルギーに対する理解を深め、設備等の導入促進を図る。

2 業務履行期間 契約締結日の翌日から令和8年3月13日までとする。

## 3 業務内容

再生可能エネルギーの普及、理解促進を図るため、再生可能エネルギー導入または活用事例を紹介する小中学生向けの学習、市民・事業所向けの研修会を行う。

### ア 市内学校における再生可能エネルギーの仕組み及び活用に関する学習支援

これまで市内小学校全17校中7校、中学校全5校中3校において再生可能エネルギーに関する基本的な内容を学ぶ学習支援を実施してきており、一部学校においては複数回授業を実施している一方で、未実施の学校も市内に存在する。令和7年度においては、これまで未実施の学校にも学習に取り組んでもらえるよう働きかけをしながら、市内小中学校において、再生可能エネルギーが作られる仕組みと生活における活用に関する基本的な内容について学ぶための学習を3回以上実施する。

学習は、講義形式の授業やワークショップ、施設見学などの体験メニューも活用しながら知識を深めていけるよう、実施内容を提案するものとする。企画内容に基づき、各回の講師の選定、依頼及び調整を行うとともに、タイムスケジュールや役割分担等の当日の運営に必要な資料や参加者に配布する資料の作成、必要な機材及び道具の手配など、開催に向けた準備を行う。

また、受託者は会場手配や参加者募集及び研修会当日の運営を行い、開催後は当日の記録を作成するとともに、講師への謝金・交通費の支払いを行う。

なお、謝金・交通費の支払いにあたっては、国または市の規程を参考とする。

### イ 再生可能エネルギーの理解促進と普及に向けた各種団体、企業及び市職員等への研修会の開催支援

個々の再生可能エネルギーに対する理解を深めるだけでなく、エネルギーの地産地消を進める地域新電力会社の取り組みを紹介しながら、再生可能エネルギーの利活用の選択肢を提供していく。自治会、女性団体、PTA等、市政運営に中心となる各種団体、企業及び市職員等を対象に、再生可能エネルギーの活用推進への転換を図り、地域内経済循環の促進にもつなげられるよう、再生可能エネルギーの現状・課題を整理しながら、再生可能エネルギーやエネルギーの地産地消に対する理解を深める研修会を2回以上開催する。企画内容に基づき、各回の講師の選定・依頼・調整を行うとともに、タイムスケジュールや役割分担等の当日の運営に必要な資料や参加

者に配布する資料の作成、必要な機材及び道具の手配など、開催に向けた準備を行う。

また、受託者は会場手配や参加者募集及び研修会当日の運営を行い、開催後は当日の記録を作成するとともに、講師への謝金・交通費の支払いを行う。

なお、謝金・交通費の支払いにあたっては、国または市の規程を参考とする。

#### ウ 報告書のとりまとめ

ア及びイの実施内容を踏まえ、報告書の作成を行う。

#### エ 成果品

- ① 調査報告書（A4版、くるみ製本）…………… 2部
- ② 上記、報告書を含む電子媒体（CD-R等）…………… 一式